

申出書の記載方法について

「氏名・年齢・性別」については、必ず記入して下さい。

「職業」については、次の中から選んで記載してください。お勤め先などを詳しく記載していただく必要はありません。

(職業の記載例)

自営業(農・林・水産業、商・工・その他サービス業)、会社員、団体職員、パート、アルバイト、公務員、学生、生徒、主婦、その他、無職

「現住所及び電話番号」については、現在お住まいになっている住所とその電話番号を記載してください。

「苦情の趣旨及び具体的な内容」については、県の事業や取組みについて、改善してもらいたいことや新たに取組んでもらいたいことなどをできるだけ具体的に記載してください。

「苦情を申し出た経緯及び理由」については、例えば次のような事項を参考に、申出の動機を具体的に記載してください。

- ・「いつ」
- ・「どこで」
- ・「誰が(誰から)」
- ・「どのようなことをした(どのようなことをされた・どのようなことがあった)」
- ・「その時どのように考えた(思った)から」

「他の機関等への申出の有無」については、すでに、別の機関(例：地方法務局、民生委員、行政相談員、行政評価事務所、人権擁護委員、警察、他の県の機関等)に申出をされている場合、その時期、申出先、申出の内容などを記載してください。

どこにも申出をされてなければ、「無し」と記載してください。

「その他苦情の処理に当たって必要となる事項」については、例えば、県から御連絡する際に都合のいい時間帯や連絡方法の指定など、申出の処理にあたって配慮すべき事項について記載してください。

男女共同参画社会づくりに関する県の施策に対する苦情の申出書

平成 年 月 日

申出人の氏名		年齢		性別	
		職業			
申出人の現住所					
苦情の趣旨及び具体的な内容					
苦情を申し出た経緯及び理由					
他の機関等への申出の有無					
その他苦情の処理に当たって必要となる事項					